

Dr.pH SX II

ドクターパーハーエスエックス II は酸性硫酸塩土壌・酸性土壌への緑化対策製品です。
焼成されたケイ酸カルシウム（0～3mm）を主成分としたした中和剤です。

成分と特長



- 焼成されたケイ酸カルシウムを細かく破碎し 0～3mm に調整した製品です。植生基盤材によくなじみます。
- pH9.5～10.5 で消石灰（pH12 以上）に比べて安全に取扱いができます。
- ケイ酸塩を含むためイネ科植物の倒伏を防ぎます。
- 自硬性がなく根の伸張を阻害しません。
- 焼成品ですので、効目は穏やかで、効果が持続します。
- 土壌環境基準に適合する安全な材料です。
- 粉じんが生じますので、取り扱いにはマスクおよびゴーグルの着用をお願いいたします。

法面緑化での利用



- 植生基盤材または客土材に混合し、種子と一緒に吹付けます。
- 入れすぎると植生基盤がアルカリ化してしまうため以下を目安に配合してください。
植生基盤厚さ $t=3\text{cm}$ $0.5\sim 1.0\text{kg/m}^2$ $t=5\text{cm}$ $1.0\sim 2.0\text{kg/m}^2$
- 配合量試験は無料で実施しております。使用する植生基盤材または客土材を 1kg 程度送付してください。
- 硫酸と反応し中和すると同時に、電気伝導度を低減する効果もあります。

造園工事での利用



- 土壌に混合し中和します。
- 配合量は中和試験を実施し決めてください。
酸性硫酸塩土壌の場合、酸化処理後の土壌についても中和試験を実施する必要があります。中和試験は無料で実施しています。
- 酸性硫酸塩土壌の場合、植穴底部に粒度 3～15mm の BF-Lite を 10cm の厚さで敷設し、下層からの酸の影響を緩和します。



酸性硫酸塩土壌法面緑化で併用したい資材

Dr.pH SX II は植生基盤の酸性化は防止できますが、地山土壌への中和効果は緩慢です。根を強酸性の地山へ伸張させるために以下の資材を併用すると効果的です。

ドクターパーハー メルク

希釈し地山へ散布します。浸透した範囲は数日で中性化します。

ドクターパーハー CaP

植生基材や客土材に混合します。地山へ徐々に浸透し酸性化を抑制します。

ドクターパーハーTAMA

重質炭酸カルシウムを主成分とし、植生基盤内部の酸性化を抑制します。